

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	福岡県
取組市町村名 取組団体・企業名	古賀市 食生活改善推進会
取組の名称	簡単朝食を紹介
実施時期	令和5年度 6月
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	 
取組内容	・古賀式 私の朝プロジェクトの周知・啓発として、忙しい朝でも冷凍の野菜などを使用し、主食・主菜・副菜をそろえることが出来る、簡単朝食（和食、洋食）の献立を作成し、若い世代に周知をするため YouTube で動画配信をしました。 冷凍食品を利用することで、短時間にバランスの良い朝食ができることを広く周知しました。 また、全世代に周知をしたいので、65歳以上対象の外出促進事業で、簡単朝食の紹介パンフレットを配布しました。    YouTube 古賀市けんこうチャンネル

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	福岡県
取組市町村名 取組団体・企業名	遠賀郡水巻町 水巻町立 水巻中学校
取組の名称	「食のマナーの啓発」
実施時期	令和5年 6月1日～30日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	 
取組内容	近年、家族形態の変化により「孤食」が増え、食に関するマナーが正しく伝えられなくなっています。そこで、給食委員会では食育月間(6月)の目標を「食のマナーについて知ろう!」と設定し、委員会の生徒が主体となり取組を行いました。 正しく箸を使って食事をしよう 6月13日(火)、14日(水)の昼休み、「豆移し大会」を開催しました。給食委員会が呼びかけたところ、大会の参加希望者が多く、各クラス2名を選抜して行いました。1分間で移す豆の数を競いましたが、正しい箸の持ち方でなければ減点(マイナス10コ)となります。給食委員を通じて、学級で正しい箸の持ち方を教えたり、写真を廊下に掲示したりして、食のマナーについて楽しく意識づけることができました。また、人数制限をして会場に入れなかった人も廊下で応援しており、昼休みの短い時間ではありましたが、食のマナーについて関心を高める取組になりました。 なぜ、^{はし}箸の持ち方が大事なのか? 箸は日本や中国など東アジアを中心に広く用いられています。日本では奈良時代(約1300年前)には一般に普及していたといわれています。以来、箸を使った食事は我が国の食文化を形づくってきました。私たちは長い間、大事に守られてきた文化を、後の世代に正しく伝えていかなければなりません。  箸を正しく使うことで食事の作法が美しく見える。  まちがった箸の使い方は食事を共にする人を戸惑わせてしまう。  自分が正しく使うことが、次の世代の子どもたちに食文化を引き継ぐことにつながる。 食のマナーを啓発する掲示物を作成



「豆移し大会」の様子